

リアルタイム現地情報

JAほこた根菜部会甘藷研究会現地講習会が開催されました

10月18日（水）、JAほこた大洋支店研修センター（銚田市汲上）において、JAほこた根菜部会甘藷研究会員と関係機関（資材メーカー等）合わせて21名が参加し、現地講習会が開催されました。

令和5年度、当研究会では、生育促進資材や低コスト肥料などの7資材と新品種の特性把握を合わせて5つの試験を実施しました。

講習会当日の午前中に研究会員、関係種苗・資材メーカー、JA、普及員が集合し、事前に収穫した各試験区のイモを1本ずつ調査し、等級・規格ごとに選別して重量や形状品質の状況を調査しました。その後、講習会では、普及センターから試験の概要を説明し、各メーカーから新品種や資材の特長などの情報提供、各試験の担当研究会員から定植時期や収穫時の状況の説明があり、研究会員・参加生産者・メーカー・関係機関で情報を共有しました。

参加した研究会員やその他の生産者からは、調査後のイモを試験区ごとに見比べながら、新品種の形状品質や資材処理後の生育状況について質問があり、関心の高さが伺えました。

鹿行農林事務所経営・普及部門では、今後、調査を取りまとめ、試験結果を部会員に報告し、甘藷研究会の技術力向上のため引き続き支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）

